

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより 令和元年11月6日発行

1 1月の主な行事予定

- 11月15日(金) 「令和元年度鳥取県コミュニティ・スクール推進研修会」兼「令和元年度第1回地域学校協働活動研修会」(大栄農村環境改善センター)
- 11月20日(水) 令和元年度第2回新任生涯学習・社会教育担当者研修会(倉吉体育文化会館)
- 11月27日(水) 令和元年度県・市町村社会教育主事及び社会教育担当職員研修会(フォローアップ研修会)(まなびタウンとうはく)

将来への夢や希望を語り合いました!



10月21日(月)に琴浦町立赤碕中学校でCHA³プログラムが開催されました。中学2年生50人が13グループに分かれ、地域の方、大学生とて異世代の意見交流を行いました。当初は年上の方々に囲まれて緊張していた中学生もアイスブレイキング、自己紹介へと進んでいくうちに徐々に緊張がほぐれ、活発な意見交換を行いました。生徒は多様な価値観と出会う中で、自分自身と真剣に向き合い、「働くってどういうことか」「どんな大人になりたいか」等の様々なトークテーマについて考えを深めていきました。

CHA³(チャチャチャ)プログラムとは・・・

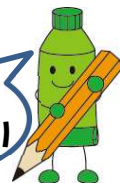
地域の方やちょっと身近な大人(大学生)と**出会う機会(Chance)**をつくり、大人や大学生と本音で語り合い、多様な価値観と出会うことで、**自分を変え(Change)**、少し先の目標を持つとともに、**様々なことに挑戦(Challenge)**する態度を養うことを目的とした会です。



中学生

- 大人の人や大学生とほとんどしゃべったことがなかったけど、今日の話でいろんな人の意見を聞くことができ、自分の考えを広げることができてよかったです。
- 相談に乗っていただき、自分の進路や将来について詳しく話すことができたのでとても良い経験だった。もう一度したい!

参加者のアンケートより



地域の方

- 中学生、大学生の今の悩みや思いなど、感じていることが聞けてよかったです。頑張っている姿がわが子とも重なってうるうるしてしまいました。
- 中学生と話をするきっかけがないので、何を考えているのかを知ることができて有意義だった。中学生にとって自分たちの話が今後の人生の何かの役に立てば幸いに思う。



大学生

- 人と関わる面白さを改めて実感しました。知らない者同士、社会人と学生が中学生のために言葉を選び、考えるところがとてもあたたかかった。
- 多感な時期における中学生の「先輩」として少しでも周りのことを考える視点を増やすことができる手助けができたのではないかと思います。

参加者のアンケートから本プログラムが良い機会であったことが伺えますが、中学生の皆さんが事前・事後に実施した調査でも意識の変容がみられました。「私は自分のことを大切にしようと思う」「日常の過ごし方を変えようと思う」などの問いに対し、肯定的な回答が多くなりました。



「鳥取県コミュニティ・スクール推進研修会」

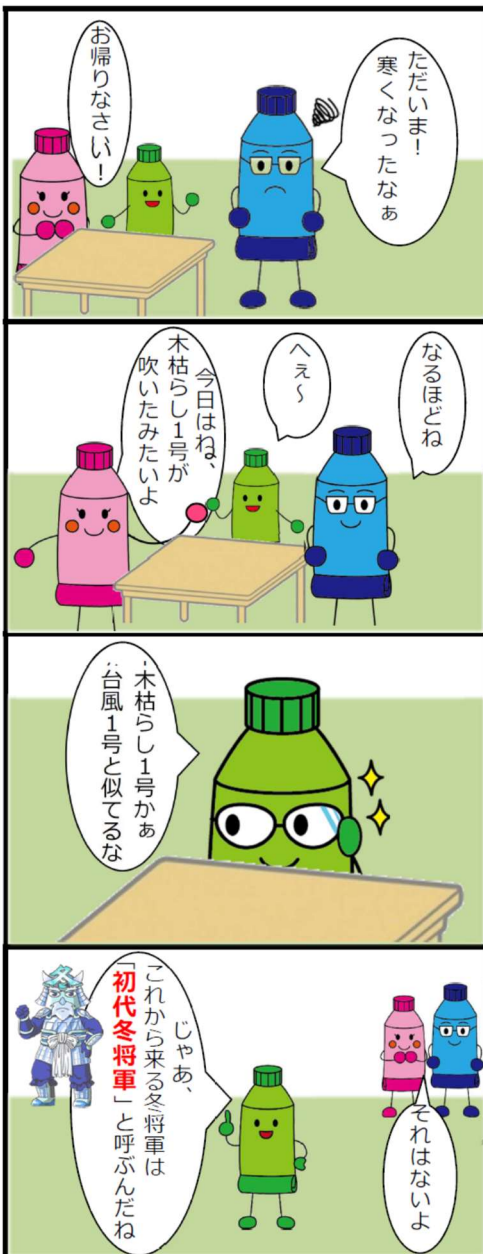
兼「第1回地域学校協働活動研修会」

地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていくため、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進することを目的とし、開催されます。

- ・日 時 令和元年11月15日(金) 午後0時30分から4時10分まで
- ・場 所 大栄農村環境改善センター 多目的ホール (北栄町由良宿423-1)
- ・対 象 県・市町村行政関係者、学校運営協議会等関係者、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター、公民館職員、学校支援ボランティア、地域住民、教職員 等
- ・内 容 ①学校と地域の連携・協働に関する講演
②相談会
- ・問い合わせ先 鳥取県教育委員会事務局小中学校課学校・家庭・地域連携推進担当
電話 0857-26-7521

ちゅうぶくん

～ 寒くなりました ～



第2回県・市町村社会教育主事及び社会教育担当者研修会 (フォローアップ研修)

社会教育の推進における中核的役割を果たす社会教育主事、市町村社会教育担当職員等の役割を確認するとともにその向上を図ります。

- ・日 時 令和元年11月27日(水)
午後1時から4時30分まで
- ・場 所 まなびタウンとうはく
- ・対 象 県・市町村社会教育主事(社会教育主事有資格者)及び市町村社会教育担当職員
- ・内 容 講義 「社会教育主事(社会教育担当者)に求められる役割と必要なスキルについて」
講師 文部科学省国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
社会教育調査官 山田智章 氏
- ・その他 第1回(7/10)の研修内容を踏まえて第2回の研修を実施するため、第1回に参加された方は原則参加となります。
- ・申込先 鳥取県教育委員会事務局社会教育課
担当: 田中

【あしがき】紅葉の時期を迎えています。出掛けて、ゆっくりと楽しみたいところですが、今年は叶いそうにありません。先日はほとんど母任せの畑仕事を手伝いながら、畑の隅にある赤く染まった木々を楽しみました。やいのやいのと母と言い合いをしつつも、秋を感じるひとときでした。(西村)

中部教育局 社会教育担当 西村信彦

電話 0858-23-3253

FAX 0858-23-5203

E-mail nishimuran@pref.tottori.lg.jp

